

保護者のみなさんに見て欲しい!

あおもりで 働くことを

お子さんと一緒に話し合ってみませんか

今、地方への就職が見直されています。
「就職先は本人が決める」が大前提ですが、
保護者の方からのアドバイスは
きっとお子さんの就職活動の役に立ちます。

今の就職事情
どうなってるの?

県内、県外
どうしよう

本当は青森に
帰って来て
ほしいけど...

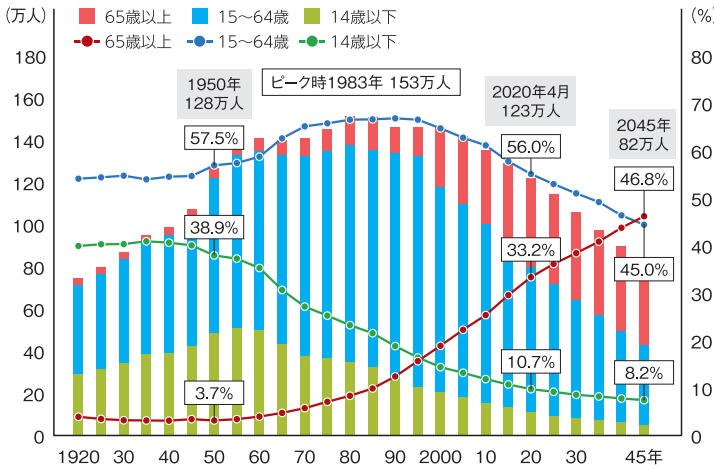


青森県の課題

最重要課題……人口減少

- 現在、青森県の人口は123万人ですが、ピークだった1983年から約2割、30万人も減少しています。
- 毎年1万5千人くらいずつ減少しており、一つの町が毎年消えているくらいの減少です。
- 現在、大学に通っている子どもたちが40代半ばくらいになる2045年頃には、65歳以上は総人口の約半分、生産年齢人口(15歳以上～65歳未満)よりも多くなると推計されています。

年齢3区分別の人口推移と将来推計

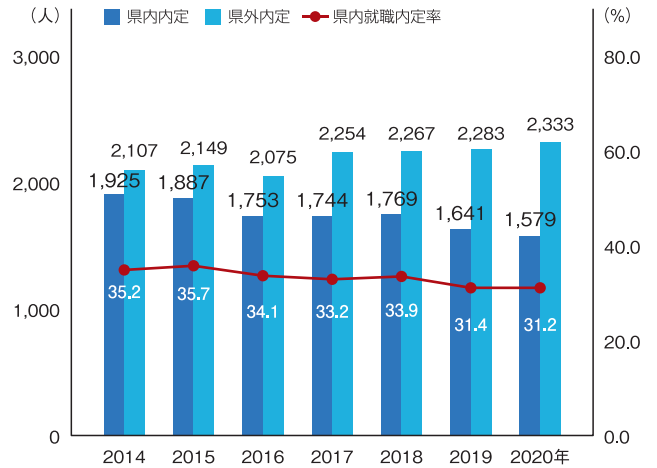


資料：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

県内大学等卒業後の県内就職

- 2020年3月県内大学等卒の就職内定者3,912名のうち、約6割(2,333名)が県外内定となっており、卒業生総数(5,066人)に占める県内就職内定者は約3割にとどまっています。

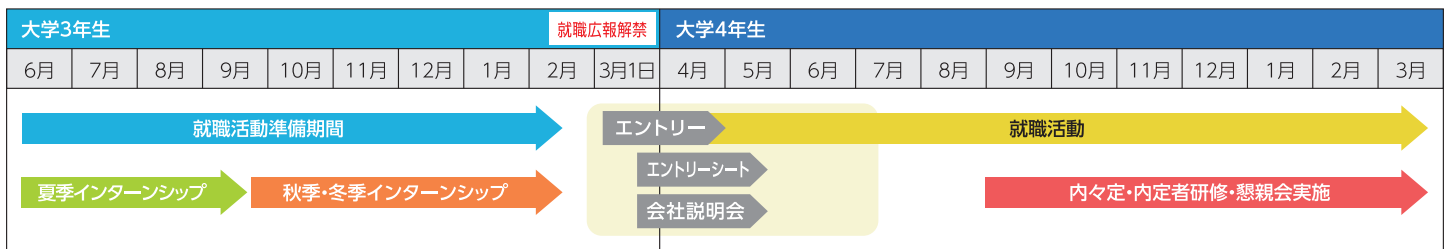
県内大学等卒業後の県内就職



資料：青森労働局「大学等卒業予定者職業紹介状況」

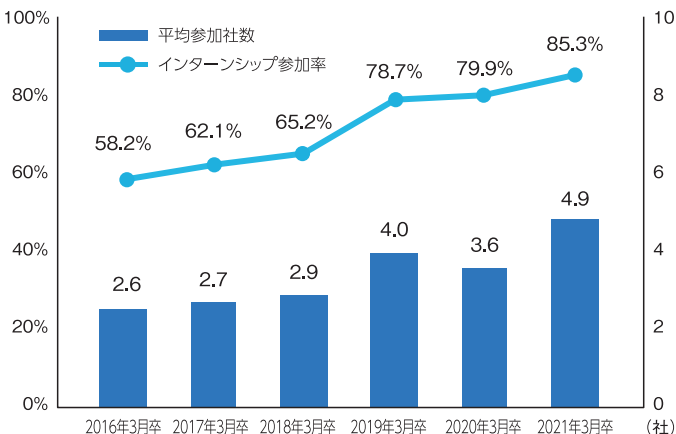
就職事情と傾向

インターンシップの参加が一般的になり、学生は3月以降ある程度希望企業や業界を絞った上でエントリーしています。



学生のインターンシップ参加率 | 参加平均社数の増加

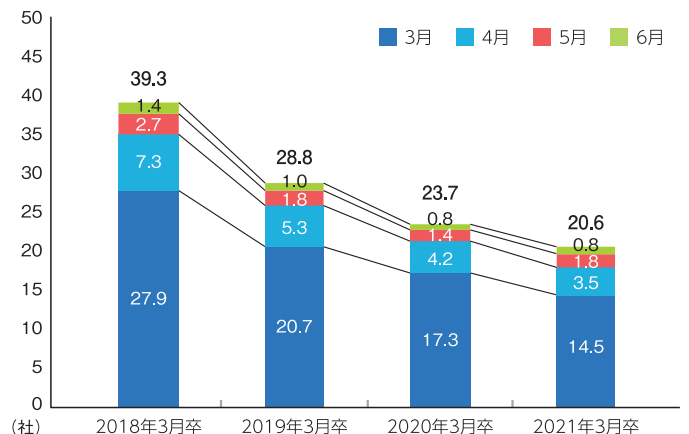
インターンシップ参加率と平均参加社数



出所：2021年卒 マイナビ大学生広報活動開始前の活動調査(2月1日～13日実施 n=5,794)

エントリーをした時期と累計エントリー社数 | 3～6月

エントリー社数累計



「エントリーをした学生の割合」「エントリー社数累計」 出所：2018年卒～2021年卒 マイナビ学生就職モニター調査(3月～6月実施)

○ 就職活動における保護者と学生の関わり方

株式会社マイナビが実施した2020年3月に卒業した大学生への調査によると、78.1%の学生は、両親や親族に就職の「相談をしたことがある」と回答していますが、主に相談した親族は、「母親」が63.5%を占めています。

両親や親族からのアドバイスが就職活動に「大きく影響する」「多少影響する」と回答した学生は78.3%、両親や親族からのアドバイスを受けて地元就職を「強く意識するようになった」「多少意識するようになった」と回答した学生は64.7%と、両親のアドバイスがお子さんの就職活動の大きな力になっています。

これまでに両親や親族に就職の相談をしたことはありますか。

相談したことがある	78.1%
相談したことがない	21.9%

主に親族の誰に相談しましたか。

父親	25.9%
母親	63.5%
兄弟姉妹	8.1%
祖父母	1.2%
祖父母以外の親戚	1.4%

両親や親族からアドバイスを受けたことが、あなたの就職活動に影響すると思いますか。

大きく影響すると思う	20.6%
多少影響すると思う	57.7%
あまり影響しないと思う	19.5%
全く影響しないと思う	2.2%

両親や親族からのアドバイスを受けて地元(Uターン含む)就職に対する考え方はどう変わりましたか。

強く地元就職を意識するようになった	20.2%
多少地元就職を意識するようになった	44.5%
あまり地元就職を意識しなくなった	24.3%
全く地元就職を意識しなくなった	11.0%

2020年卒マイナビ大学生 Uターン・地元就職に関する調査

○ 青森でいきいきと活躍している先輩たち

青森には仕事がないのでは？ そんなことはありません。

県内企業に就職して、仕事に、プライベートに、スキルを生かしながら、青森でいきいきと働いている先輩たちもたくさんいます！！



お金では測れない“心の豊かさ”と“住みやすさ”を実感する青森の暮らし

いしはし のぶなか

石橋 永伸 さん

株式会社スズキ自販青森 十和田営業所 2017年入社
三戸郡南部町出身・在住

初めて知った親の本音。 涙がこぼれそうになったあの日...

高校卒業後は、宮城県の大学に進学しました。大学卒業後は、地元で就職したいという希望はあったものの、宮城県内での就職も考えていました。そんな時に、たまたま実家をリフォームすることになり、親に「おまえの部屋はどうしたらいい？造った方がいいのか？」と聞かれました。それがきっかけで、自分はどこで働き、どこで暮らしたいのかという具体的な将来像について考えるようになりました。その結果、やはり自分は、大好きな家族や親戚、昔からの友人や仲間がたくさんいる青森で暮らしたい、そこで働いて生きていきたいという気持ちが強くなっていきました。

両親は、子どもの意思を尊重してくれるので、進学や就職に関しても自由に決めさせてくれました。でも、私が「大学を卒業したら地元で就職するから」と両親に告げた時、母が小さい声で「あ...良かった...」とささやいたのです。そんな母のささやきを聞き、思わず涙がこぼれそうになりました。普段は思っていることを口には出さない母ですが、こんなに息子のことを思っていたんだ...やはり子どもが近くにいると安心するんだと、初めて親の本音に触れた気がしたからです。この言葉を聞いて、「絶対に青森に帰ろう！」と決めました。

実家では5人と1匹暮らし。 青森は住環境も良く、人も犬ものびのび暮らせるのが魅力！

スズキ自販青森に入社後は、十和田営業所に配属になりました。現在、新車販売の営業を担当しています。スズキの車を取扱ってくださっている販売店様に車を卸したり、販売店様を通して新車を販売するのが主な仕事です。実家の南部町から十和田の営業所までは近いので、通勤も苦になりません。

現在、実家には私と両親、兄弟夫婦の計5人と、犬のパピヨンがいます。一人暮らしのアパートではペットを飼うのは難しいですが、実家だと家族全員で世話ができるので安心です。都会に比べて、青森は住環境にも恵まれているので、犬も自宅の敷地内をのびのびと走り回っています。それを見ながら家族と一緒に笑ったり、何気ない会話をしながら過ごす時間も多いです。私自身もそんなひとときに癒されていますし、親も安心していているのかなと思います。

朝野球チームとの交流と、父の影響で始めたゴルフ。 地元暮らしをエンジョイ！

小学時代から大学まで野球に打ち込んできたので、地元には昔からの仲間や友人がたくさんいます。現在は、八戸市の朝野球チームに所属しています。今年はコロナの影響でなか

なか集まることはできませんが、試合後には仲間と一緒に懇親会を開いて親睦を深めることもあります。父がゴルフ好きなので、私もその影響で今年7月からゴルフを始めました。コースに出て父と一緒にプレイすることもあり、プライベートの楽しみがさらに増えました。青森に帰ってなければ、こうして父と一緒にゆっくり趣味の時間を過ごすこともなかったので、少しは親孝行できているのかなと同時に帰ってきて本当に良かったと思っています。

私のふるさとの南部町は県内でも果樹栽培がさかんなフルーツ王国で、私も小さい頃は親戚のさくらんぼ園やりんご園の手伝いに行っていました。大学進学で青森を離れる以前は、あまりにも身近な環境すぎてその価値に気づきませんでした。地元に戻り、あらためて青森の果物や野菜のおいしさを実感しています。

住み慣れた青森で、何かあれば相談できる家族や親戚、友人が近くにいる環境で暮らせるのは本当に心強いです。県外に就職した友人からは、「人ごみや満員電車に疲れることもないし、ストレスがなさそう」と羨ましがられます。

一度県外に出たからこそ感じる、 お金には代えられない地元の価値

よく、「青森は賃金が安い」と言われますが、首都圏での暮らしは物価も高く支出も多いので、いちがいいには比較できないと思います。青森の住みやすさや、そこで暮らすことで生まれる心の豊かさはお金では測れないのではないのでしょうか。プラスマイナスで考えても、地元の方が絶対にプラスだと思います。私も一度県外に出たからこそわかるのですが、家族や大切な人とのつながりのなかで暮らしたり、働くことができるのはとても幸せなことです。今、県外の大学へ進学や就職を検討しているお子さんをお持ちの保護者の方には、ぜひ、お子さんがそばにいる環境を思い浮かべてほしいと思います。大切なお子さんがそばにいる状況は、言葉では言い表せない安心感があるはず。ぜひ、地元就職を勧めてほしいと思います。

石橋さんの保護者から

大学卒業までは本人がやりたいと言ったことには反対もせず、社会勉強と思い、自由にやらせておりました。ただ、就職だけは地元でしてほしいと願っておりましたので、本人から「就職は地元です」という言葉を聞いたときは本当に嬉しかったです。

就職活動中は好印象を持ってもらえる様な話し方や笑顔などを一緒に練習し、アドバイスしました。

まずは子どもとんでも相談し合えるように距離が近くなるのが大事だと思います。これから始まる就職活動で子どもも保護者の方も不安になると思います。負けないう、家族で支えてあげてください。



保護者も一緒に向き合っていく 就職活動の安心感

くまの たけと
熊野 健人さん | 紅屋商事株式会社 人事総務部 2014年入社
八戸市出身・弘前市在住

「押しつけ」「放任」ではなく、 保護者も一緒に「企業研究」を！

大学時代は北海道で過ごし、就職活動開始時は札幌で就職するつもりでしたが、就職活動中は母から何度も「青森に帰ってきなさい」と言われていました。試しに県内企業を検討したところ、流通小売業の就職を志望していたこともあって紅屋商事の選考を受けることにしました。

紅屋商事の最終選考では両親から手紙をもらってくるという課題がありました。内定式の日に初めてその手紙を読んだのですが、意外にも「好きなことをがんばれ」と書いてありました。ずっと「青森に帰ってきてほしい」と言っていた母なのに、最後は自分の好きなようにしろと言ってくれた親心に触れ、心を動かされました。また、それまであまり交流の無かった兄の「地元就職したら一緒に釣りに行こう」という言葉も添えられており入社を決めました。

両親は手紙を書くにあたり、自分たちなりに会社への理解を深めようと努力し、良い企業だと納得したうえでそのような手紙をくれたのだと思います。入社を決める際にも背中を押してくれました。また、入社後に落ち込んだことがあっても「1年は頑張りなさい、そうすれば見えてくるものがある」という励ましの言葉をもらいました。その後本当に会社の良いところが見えてきて今に至ります。

保護者も会社を理解すれば、働いてから辛いことがあっても応援してくれます。あの時の両親の言葉には本当に感謝しています。せっかく就職しても早い段階で離職してしまう若者も多いので、会社への親の理解は重要だと思います。

県内企業にもやりがいのある仕事は たくさんあります

入社当初は地元の店舗に配属され、その後弘前店、黒石店に異動しました。パートの皆さんが優しくとても楽しい環境で働いていました。現在は本部に配属され人事採用と

して働いています。人事採用として会社全体の働き方を見ることが多くなり、同じ会社でも多様な働き方があることを実感しています。

例えば、バイヤーになると全国、世界を飛び回るので、月1/3は出張です。青果部門は月の半分は出張になります。産地や季節によって味が変わるので、良い商品を求めて全国、世界に足を運びます。良い商品を青森県民に届ける仕事はとてもやりがいがあります。

また、給与に関しても最初は県内企業の給料は安いという固定観念がありましたが、学生時代の友人たちと比べても少ないと感じたことはありません。

地元での生活で手に入れた 充実したプライベート

休日は父や兄と共通の趣味である釣りを楽しんでおり、遠くに住んでいたら得られなかった家族との大切な時間を過ごせています。将来のことを考えると近くに両親がいることはとても安心できます。

青森県は、三方を海に囲まれており山も川もあるので、アウトドア好きには絶好の環境です。そんな大自然がもたらしてくれる食材は季節ごとにバリエーション豊かで、食の楽しみもあります。また、買い物もネットショッピングがあるので特段困ったことはありません。

地元には気の知れた友達もいますし、あらためて考えてみると、県内で暮らすメリットはあってもデメリットは思い当たりません。本当に帰ってきてよかったと思っています。

選択肢を広げるために

県内就職に対して「給与が低い、仕事の選択肢の幅が狭い」と思っていないか。そんなことはありません。まずは県内就職に対する先入観を捨てて保護者の方もお子さんと一緒に就職活動するつもりで企業研究してみてください。県内にも輝ける場所はたくさんありますよ！



住み慣れた地元にながら、 世界を相手に仕事ができるやりがい

きどくち ゆうな
木戸口 祐奈さん | エプソンアトミックス株式会社 営業推進部 2019年入社
三戸郡階上町出身・在住

「そばに家族がいると安心だよ」。 双子の姉たちのアドバイスが心に響いて

県外の大学に在学中、就活を始めた当時は、必ずしもUターン就職をしたいと決めていたわけではありませんでした。しかし、就活を進めるうちに、県内の企業の方たちのお人柄の温かさやフレンドリーな雰囲気なふれ、やはり青森に戻ろうかなという気持ちになりました。

私には2歳年上の双子の姉たちがいるのですが、私が「卒業したら地元に戻ろうかな…」と相談した時に、すごく喜んで背中を押してくれたんです。「働きだすと環境ガラッと変わるから、そばに家族がいれば安心だし、困った時は私たちがいつでも相談に乗るよ」と言ってくれてすごく心強かったのを覚えています。両親は、私が高校生生の頃から私の意思を尊重してくれて、「行きたいところに行っていんだよ」と言っていました。両親には、地元に戻る意思が固まってから伝えたのですが、すごく喜んでくれて、「こんな私でも親は頼ってくれているんだな…」と感じました。

家族や友人がそばにいる安心感は、 何物にも代えがたい

現在、階上町の実家には、両親と双子の姉たち、祖母の家族6人で暮らしています。県内就職のメリットは、やはり家族や友人がそばにいる安心感。私の友人はほとんどが地元就職なので、「会いたい時にすぐに会えて幸せだね」と話しています。落ち込んだ時は、姉たちが話を聞いてくれて励ましてくれます。初めてお給料をもらった時は、八戸市内のちょっとリッチな中華料理屋さんで家族を招待しました。三姉妹でショッピングに出かけることもあり、おしゃべりしながらリフレッシュしています。

生活コストの安さも魅力

大学時代、初めて県外で一人暮らしをした時は、決してぜいたくをしているわけではないのに、「こんなにお金がかかるんだ…」と正直驚きました。その点、今は実家暮らしです。青森は物価も安いので、地元にいる方がお金を貯められると思います。就活中は「青森は賃金が安いよ」といろいろな人に言われましたが、実際に暮らしてみるとトータルで支出が少ない分、特別困ることはありません。

先入観だけで県内就職をネガティブにとらえず、 広い視点でアドバイスして！

現在、私は営業推進部に所属し、お客様からいただいた注文書の処理や納期の調整を行なっています。当社が生産している金属粉末は、スマートフォン、自動車のエンジン、医療機器、ロボットなどの電子部品の原材料として世界最先端の製品に使用されています。取引先のほとんどは、ヨーロッパやアメリカ、アジアなど海外のお客様です。日々の業務においては、海外のお客様と英語でメールをやり取りすることもあります。私はあまり英語が堪能ではないので電話対応は難しいですが、英語が得意な先輩が英語で商談している姿を見ると、私もいつかあんなふうになりたいと思います。当社は、営業と技術者が一緒に、海外のお客様のもとに出向いて商談を行うこともあります。今年はコロナの影響で海外との行き来はできませんでしたが、もっとスキルを磨き、世界各国のお客様を相手に技術的な提案ができるようになるのが夢です。

保護者の方のなかには、青森県内での就職についてマイナスなイメージを持たれている方もいるかも知れません。しかし、県内には独自の優れた技術力を持ち、世界のマーケットに貢献している企業や、やりがいをもって働ける会社がたくさんあります。私自身、今の仕事にやりがいを感じていますし、プライベートではドライブなどを楽しみながら青森の魅力を見つめているところです。青森県内にはたくさんの魅力的なスポットがありますが、学生のうちはそれをすべて知ることはできません。私もそうでしたが、就活中のお子さんはまだまだ世界が狭いと思うので、保護者の方はどうか先入観だけで県内就職をネガティブにとらえず、広い視点でアドバイスしてあげてほしいと思います。

木戸口さんの保護者から

子どもが帰ってきてにぎやかに過ごすことができている。落ち込むことがあっても家族それぞれが直接フォローすることができており、自立が円滑に進むように見守っています。就職活動の最終判断は自分、責任も自分、ただし家族は全面的に後ろから支えていくということは本人も理解してくれていたと思います。

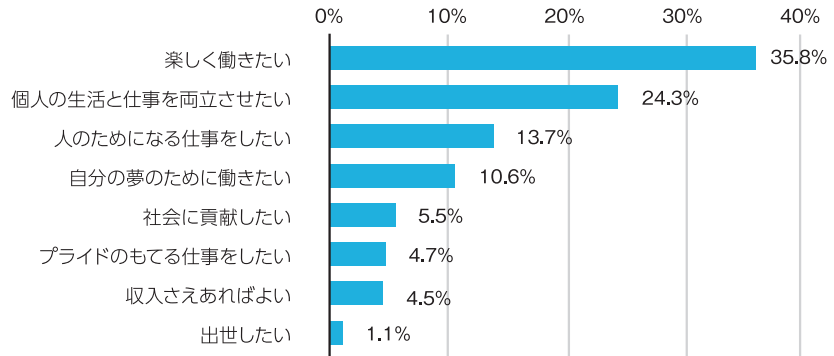
就職活動中はあくまでも助言程度に留めるように意識して向き合ってきましたが、今就職活動を振り返ると、時間を見つけて直接企業の社屋を見学するなど、地元企業に対する視野を広げる機会を積極的に作れば良かったと感じています。

○ 2021年卒学生の就職に対する意識

生活も大切にしながら自分のやりたい仕事ができる楽しい職場が理想?!

もちろん、ある程度の苦労を経験しなければ、仕事の本当の楽しさは分からないことも多いので、人生、社会人の先輩として、保護者のアドバイスは大切です。

就職観

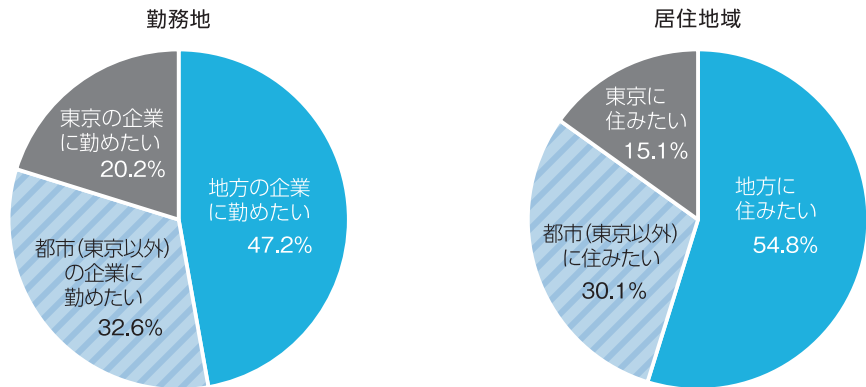


【就職観】 出所：マイナビ2021年卒大学生就職意識調査(2019年12月～2020年3月実施)

○ リモートワークがもたらす「働く場所」への意識変化

最近では、『働く場所が自由になる』という条件の下で約半数の学生が地方での勤務や居住を希望しています。大学生の意識も以前と比べて変化してきています。

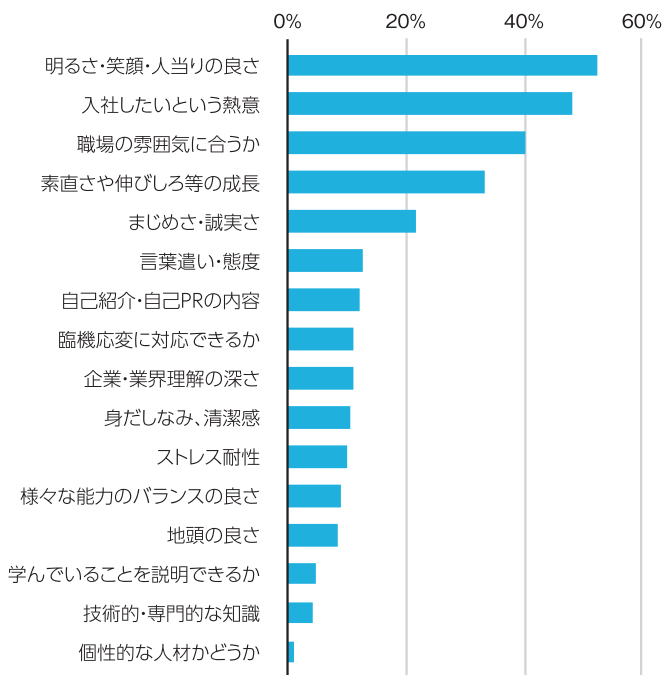
リモートワークなどの推進により「働く場所」が自由になった際に【勤務地】【居住地域】の理想として当てはまるものはどれか



出所：マイナビ 2021年卒大学生Uターン・地元就職に関する調査(5月実施)

○ 対面選考・Web(ウェブ)選考により異なる人物評価

面接時に特に注視するところ(採用企業側の回答)



【面接で注視すること】 出所：2021年卒マイナビ企業新卒採用活動状況調査(6月実施)

最近では**非対面型のWeb選考も増えています。**

対面選考では人物の全体的な雰囲気が印象に残りやすいですが、**Web選考は限られた映像の中の少ない情報で決まります。**学生にとっては交通費などのコストがかからないことや、効率良く選考を受けられるというメリットもありますが、**カメラや音声、照明などのテクニックも大きく影響します。**一次面接でWebを使う企業もありますので、**操作などの準備が重要です。**

	対面選考の場合	Web選考の場合
評価されやすいポイント	<ul style="list-style-type: none"> ● 人当たりの良さ ● まじめさ、言葉遣い、態度の良さ ● 明るさや笑顔が見える ● 職場の雰囲気に合うなど人物像が伝わりやすい ● 身だしなみや清潔感 	<ul style="list-style-type: none"> ● まじめさ、言葉遣い、態度の良さ ● 受け答えがスムーズ ● 明るさや笑顔が見える ● ITスキルなどの専門知識の高さ
評価されにくいポイント	<ul style="list-style-type: none"> ● ITなどの専門的なスキルが高くても伝わりにくい ● 自己主張が強く見えてしまいマイナスの印象に 	<ul style="list-style-type: none"> ● 明るさや自己主張など人物の雰囲気が伝わりにくい ● 入社の熱意が伝わりにくい ● 誠実さが暗い印象に見えてしまう ● 身だしなみや清潔感

あおもり暮らしで

仕事も

プライベートも充実!

1 「地元には仕事がない」という先入観を持っていませんか?

かつて青森県と東京都の有効求人倍率(就業地別、季節調整値)は、3倍以上の格差がありましたが、今ではほぼ同じです。
また、職種の選択肢も広がっています。

2 「青森県から都会へのアクセスが大変」なんて考えていませんか?

交通の環境が大きく変わり、東京は日帰りが当たり前前の時代。仕事で東京と青森を行き来したり、週末や休暇を利用して首都圏で余暇を楽しむなど、ライフスタイルはアクティブに変化しています!
インターネットやSNSも進化し、都会と地方の情報格差は以前より少なくなっています。

あなたに教える「あおもり」

えっ! ほんと? 意外と知らない?! あおもりの「暮らし」の魅力

あおもりの魅力1

「生活時間」



通勤時間の短さ

働いている人の自宅から勤務先まで (平日一日当たりの平均往復通勤時間)

神奈川県 110分 > 全国平均 82分 > 青森県 59分

資料:総務省統計局「平成28年社会生活基本調査」

あおもりの魅力2

「子育てのしやすさ」



子どもを預けられる



学童保育が充実

待機児童数 (4月1日現在)

東京都 3,690人 > 全国平均 356.9人 > 青森県 0人

資料:厚生労働省「保育所等関連状況取りまとめ(平成31年4月1日)」

1年生~3年生の学童保育入所割合

神奈川県 19.5% < 全国平均 33.2% < 青森県 41.5%

資料:全国学童保育連絡協議会「令和元年学童保育の実施状況調査」

あおもりの魅力3

「生活空間」



マイホームが持てる
住宅地の安さ



住宅が広い

住宅地の平均価格 (1㎡当たり)

東京都 374,300円 > 青森県 16,200円

資料:国土交通省「令和元年都道府県地価調査」

着工新設持ち家住宅の床面積 (1住宅当たり)

東京都 114.6㎡ < 全国平均 120.5㎡ < 青森県 127.2㎡

資料:国土交通省「建築施工統計調査(平成29年度)」

青森県 就活お役立ち情報

青森県での就活に役立つアプリ・サイト情報を公開します!
ぜひ参考にしてみてください。

就活イベントや助成制度など就活に役立つ情報をお届けします。

青森県公式就活アプリ シューカツアオモリ

今すぐ
ダウンロード!

Android



iphone



青森県内の求人情報やインターンシップ情報などを紹介しています。

Aomori Job あおもりで、働く。

<https://aomori-job.jp/>



青森でいいや、じゃない。青森がいいんだ。

青森県職員採用案内

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/saiyou.html>



職場体験機会の確保、キャリアコンサルティングなど雇用関連サービスを総合的に提供します。

ジョブカフェあおもり

<https://www.jobcafe-aomori.jp/>



豊富な企業の採用情報と就活支援コンテンツで就職活動をサポートします。

マイナビ 2021

<https://job.mynavi.jp/2021/>



マイナビ 2022

<https://job.mynavi.jp/22/pc/toppage/displayTopPage/index>

